

# ジエネレーシヨンプスの現状と今後

岡本社長に聞く

D2C事業などが好調に推移したことで、前期（2025年10月期）の業績は増収増益となったジエネレーシヨンプス（東京都新宿区）。シンプルなおリジナル家電や季節商品が市場ニーズを着実に捉えることができている。近年は中国の子会社を通じた商品企画事業も大きな成果を挙げており、高機能の繊維素材開発から新たなビジネスチャンスも生まれてきた。同社の現状の事業戦略や、今後の展開について岡本洋明社長に聞いた。

（聞き手は本紙記者・山崎晋）

—— 昨年のEC市場 全体を振り返って。

「良くも悪くもなかったという印象で、国内に關してはそこまでの何か大きな潮流が起

トが増えてきた印象。商品価格の値上げに ついても、一昨年ぐら

は消費者としてもある種の「慣れ」のよう

うした影響はあまり受けていないと思う。ただ、値上げが始

小規模の商社などは自分たちで仮想モールに

出店して販売していくというケースも見られ

ているが、ECで売りたい商品自体では、そ

小売業界全体にも当てはまるが、商社を經由する機会が少なくなり（メーカーの）工場な

## D2C事業が好調に推移 シンプル家電が単身世帯に合致

はまるが、商社を經由する機会が少なくなり（メーカーの）工場な

どの直接取引が増え てきた。値上げが進ん

づいている分、そうした動きをとっていくこ

これは、大手商社や専門性を持った特徴のある商社だけが残

ネット・モバイル

コスト高の影響につ

（つづく）